

放課後児童と外遊び

県立大生 大縄跳び、ドッジビー

県立大(総社市窪木)で保育や子育て支援を学ぶ学生らが15日、放課後児童クラブの子どもたちと交流するイベントを県総合グラウンド(岡山市北区いずみ町)の広場で開いた。



大縄跳びをして遊ぶ県立大生と子どもたち

伊島小5年柏颯馬君は「外遊びはめったにしないし、大学生のお兄さん、お姉さんと話すこともないので楽しかった」、県立大4年橋本葵さん(22)は「今後も地域の子どもたちとの交流を続けたい」と話した。

学生の提案を支援する市の「大学生まちづくりチャレンジ事業」の一環。子どもの屋外の遊び場づくりを狙いに、民間の「朝日こどもクラブ」(北区伊福町)と連携した。

(須藤里恵)